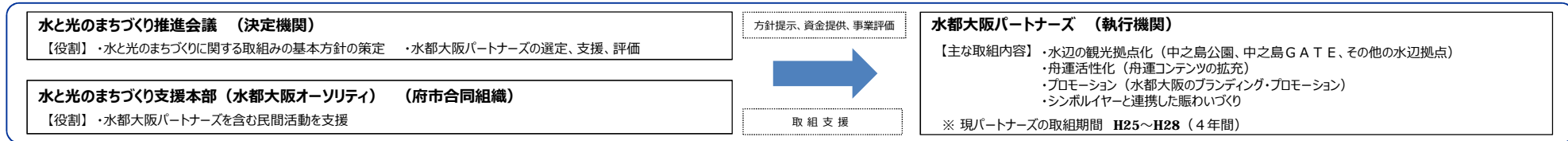


<推進体制の構築>

- ◇民間と行政のパートナーシップのもとで新たな展開を図るため、府、市、経済団体等で構成する「水と光のまちづくり推進会議」を設置
- ◇同会議のもと民主導の都市魅力創造・まちづくりの推進を担う「水都大阪パートナーズ」を組織
- ◇その活動を支援するため、大阪府・大阪市合同組織「水と光のまちづくり支援本部（水都大阪オーソリティ）」を設置



<水辺の魅力向上>

◇「水と光の首都大阪」の実現に向け、水の回廊を中心にみどり調和した空間づくりを推進

○水辺の景観形成に向けた整備内容（主なもの）

- ①とんぼりリバーウォーク完成【H24】
- ②西天満若松浜に中之島にぎわいの森づくりの一環として推進してきた水辺拠点が完成【H25】
- ③堂島川右岸（銚流橋～天神橋）の遊歩道と水辺緑化が完成【H25、H26】
- ④中之島GATEに新たな水辺拠点が完成【H26】※ 暫定OPEN
- ⑤本町橋船着場完成【H27】
- ⑥Taisho リバー・ヒレッジが新たな水辺拠点として完成【H27】※ 暫定OPEN
- ⑦木津川（立売堀）の遊歩空間整備中【H27完成予定】



<水辺の賑わい創出>

◇水辺拠点への民間活力の投入促進や各種イベント等の実施により水辺に賑わいを創出

○水辺の賑わいづくり（主なもの）

◆水都大阪パートナーズによる取組み

- ・“水都大阪2009”で培ったノウハウ・ネットワークの継続、継承、発展を図るため「水都大阪フェス」を開催【H25】
参考：H24以前は、水都賑わい創出実行委員会がフェスを運営

- ・中之島公園で「水の都の夕涼み」、「オタムフェスタ」として、オープンテラスやグリーンマーケットなどを開催【H26】

※水辺における日常的な賑わい創出に向け、公共空間（公園・道路）の長期間占用に向けた社会実験として実施

- ・中之島GATEで、招聘した劇団による野外演劇の実施や船着場を活用し舟運クルーズを実施【H26】
中之島GATEに賑わい施設を誘致【H26】

◆水都大阪2015（2014プレ事業）【実施主体：水と光のまちづくり推進会議】

- ・2015年シンボルイヤーに向け機運醸成を図るため、“水都大阪2015”のコアプログラムをプレ実施【H26】

※コアプログラムのプレとして3つの企画を展開
中之島公園を中心としたプログラム、中之島と道頓堀をつなぐプログラム、複数の水辺拠点を巡るプログラム

◆中之島にぎわいの森づくり（有名アーティストとのコラボレーション企画）【実施主体：大阪府】

- ・シンボルツリープロジェクト【H22～H25】
水辺の回遊性向上に向け堂島川沿いの船着場に有名アーティストとコラボレーションツリー（中之島にぎわいの森シンボルツリー）を植樹あわせてイルミネーションの点灯イベントを開催

- ・オープニングイベント【H25】
西天満若松浜に整備した水辺拠点のOPENを記念したイベントを開催

◆民間事業者による新たな水辺空間の利活用（船着場を利用したレストラン運営など）



水都大阪フェス2013の様子（中之島GATE）

水の都の夕涼みの様子（中之島公園）



プレの様子（道頓堀・中之島公園）



シンボルツリー（中之島バンクス）

オープニングイベントの様子

【水辺魅力の広がり状況】

舟運事業利用者数 H23 約35万人 ⇒ H26年度 約60万人
船着場（船寄場）数 H23 21箇所 ⇒ H27.6月時点 24箇所
主な水辺拠点の拡大 3拠点OPEN
（西天満若松浜【H25】、中之島GATE【H26】、Taisho リバー・ヒレッジ【H27】）
水辺の遊歩道 桜之宮（桜宮橋）から御堂筋直近（水晶橋）までの間について、
（大川・堂島川右岸）水辺での往来が可能となった。

【賑わい向上の状況】 各種取組みにおける来場者数等

	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
来場者数 (取組期間)	19.4万人 (延べ約2ヶ月間)	28.55万人 (延べ約1ヵ月間)	16.63万人 (延べ約半月間)	47.3万人 (延べ約5ヶ月間)
パートナーズの取組み	約18.9万人	約28.4万人	約15.8万人	約36.6万人
	水都賑わい創出実行委員会によるフェスの来場者数			
水都大阪2015(プレ事業)	-	-	-	約10.7万人
中之島にぎわいの森	約5千人	約1.5千人	約8.3千人	-

● 3つの重点取組みの進捗状況 ～水と光のまちづくりの推進～

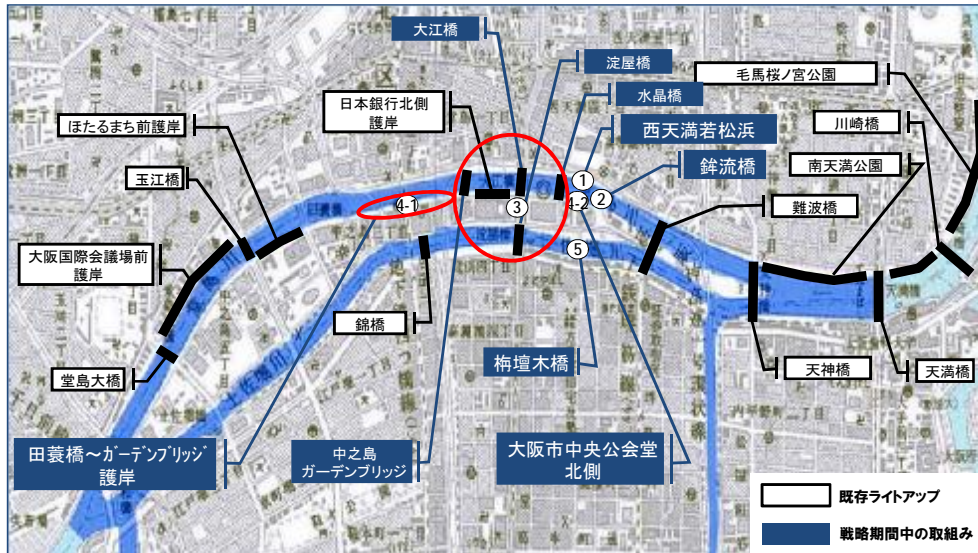
水と光の首都大阪の実現に向け、魅力的な光の景観の創出を図るとともに、毎年開催される光の各種イベントのネットワーク化を推進

<魅力的な光景観の創出等>

◇水都大阪を構成する水の回廊において恒常的な光景観を演出

- ①誘致した民間事業者による水辺のライトアップ【H25完成】
- ②銚流橋のライトアップ【H26完成】
- ③中之島が「テノンブリッジ」他3橋（大江橋・淀屋橋・水晶橋）の既存ライトアップ改修【H25～H27】
- ④堂島川左岸（田蓑橋～中之島が「テノンブリッジ」）、大阪市中央公会堂北側のライトアップ整備予定【H28年度工事着手予定】
- ⑤梅壇木橋のライトアップ整備予定【H28年度工事着手予定】

橋梁・護岸ライトアップ整備状況（堂島川・土佐堀川周辺）



銚流橋ライトアップ



中之島が「テノンブリッジ」ライトアップ改修



民間事業者による水辺のライトアップ
(西天満若松浜)

【中之島周辺の水辺における光景観の広がり状況】

橋梁ライトアップ H23 10橋梁 ⇒ H27.5月時点 12橋梁
※整備予定（橋梁1ヶ所含む）（護岸2区間）

水辺拠点のライトアップ 西天満若松浜に誘致した水辺の賑わい施設を民間事業者が
 ライトアップ

<光のイベントのネットワーク化>

2013年から、「OSAKA光のルネサンス」と「御堂筋イルミネーション」をコアプログラムとし、大阪市中心部各エリアで開催される民間主催の光プログラム（エリアプログラム）と一体となり、「大阪・光の饗宴」として実施。

コアプログラム



御堂筋イルミネーション



OSAKA光のルネサンス

エリアプログラム



大阪・ミナミ光マッセ!!
「光の杜」



緑起物イルミネーション
(戎橋商店街)



街中がスノーマン1/トワイライト
ファンタジー（大阪ステーション
シティ時空の広場会場）



世界最大級の
クリスマスツリー



中之島ウォーター
ファンタジア



光の水都
ルネサンスクルーズ



天満・桜ノ宮
光りのエレガンス



Welcoming あべてん
「光の音色」2014



光のワンダーランド
「Happy X'mas ツリー」



メインツリー
「シロナガスクジラ」



400年の時を超え、大阪城が光り輝く
大阪城3Dマッピング
スーパーイルミネーション

【水と光の首都大阪の魅力の発信】

大阪府・大阪市・経済団体等で「大阪・光の饗宴実行委員会」を組織して事業を実施するとともに、民間主体のプログラムとも連携を図り、大阪全体の魅力を発信する体制整備を図った。

- ・連携する民間プログラム H25 8団体(10プログラム) ⇒ H26 10団体(11プログラム)
- ・来場者数 H25 517万人 ⇒ H26 886万人
- ・経済波及効果 H25 284億円 ⇒ H26 487億円